

用語集

あ行

エコファーマー
(認定農業者)

エコファーマーとは、平成 11 年 7 月に制定された「持続性の高い農業生産方式の導入の促進に関する法律」第 4 条に基づき、「持続性の高い農業生産方式の導入に関する計画」を都道府県知事に提出して、当該導入計画が適当である旨の認定を受けた農業者(認定農業者)の愛称名。

エコファーマーになると、認定を受けた導入計画に基づき、農業改良資金(環境保全型農業導入資金)の特例措置が受けられる。

NPO

Non-Profit Organization の略。民間非営利組織

行政や民間企業に属さず、社会的に必要な公益的活動をする民間の非営利組織。福祉やまちづくり、環境、国際協力などの社会的な課題に、市民が主体的に取り組んでいる組織をいう。国や都道府県から NPO 法(特定非営利活動促進法)に基づく認証を得た団体は法人格を有する。

か行

機会犯罪

状況に応じて機会があれば遂行する犯罪。犯罪そのものを遂行することが目的であり、犯罪遂行条件がそろえば遂行する。ターゲットは誰でもよい。

コミュニティビジネス

地域の課題を地域住民が主体的に、ビジネスの手法を用いて解決する取り組み。ボランティア活動とは異なり、より効率的に活動し、かつ始めた以上は、責任を持って継続的・安定的に行うために、いわゆる「ビジネスの手法」を採って、事業として運営するもの。

コンテンツ産業

本書で指すコンテンツ産業とは、映像産業(映画産業、テレビ産業、アニメ産業)、音楽産業、ゲーム産業、出版産業などのメディア・コンテンツ産業のこと。

さ行

CSR 活動 企業の社会的責任（Corporate Social Responsibility）活動のこと。日本においては、企業の社会的貢献や企業イメージの向上を図る諸活動（いわゆる寄付、フィランソロピー、メセナのこと）のように考えられることが多い。

シナジースキーム事業 東京商工会議所が行う地域商工業振興のための事業。地域関係機関・関係者と密接に連携し、ものづくり、観光振興、まちづくり、防災対策等の地域振興事業（シナジースキーム事業）を展開する。

生産履歴 生産履歴の記帳により、
a．適切な生産基準（栽培計画）を設定し、
b．生産基準に基づいた生産管理・記帳を実施し、
c．生産基準ごとに、できた農産物を分別管理し、
d．生産に関する情報を取引先や消費者に開示していく、取組み。

セーフティネット 安全網（safety net）のことで、網の目のように救済策を張ることで、全体に対して安全や安心を提供するためのしくみのこと。

ソーシャルビジネス 地域社会で顕在化しつつある様々な社会的課題を、地域の住民と協力しながらビジネスの手法を活用して解決するビジネス。
環境保護、高齢者・障害者の介護・福祉から、共働き支援、青少年・生涯教育、まちづくり・まちおこし・観光等に至るまで、様々な課題が対象となる。

た行

多摩北部都市広域行政圏 共通する行政課題に連携協力して広域的に対処し、より質の高い住民サービスを提供することを目的に組織された「都市広域行政圏」（大都市周辺地域整備措置要綱に基づく圏域）。

当初、小平市、東村山市、田無市、保谷市、清瀬市、東久留米市の6市で構成されたため、田無市と保谷市が合併して5市になった後も「多摩六都」の愛称で呼ばれている。

地域コミュニティ	日常生活のふれあいや共同の活動、共通の経験をとおして生み出されるお互いの連帯感・信頼関係を築きながら、自分たちが住んでいる地域を自主的に住みよくしていく地域社会のこと。
地域ブランド	近年、特色ある地域づくりの一環として、地域の特産品等を他の地域のもとと差別化を図るための行うブランド化。 全国的に盛んになっている。
チャレンジショップ	研修活動等を通じて、時代の変化や生活者のニーズに対応できる事業者を育成するために、西東京市が行っている事業。 市内の空き店舗を使って開業する事業者に対し、商工会を通じて家賃の一部を助成する。
定年帰農	農家出身者が定年退職後に、農業に従事すること。また、出身地を問わず、定年退職者が農村に移住し、農業に従事することをも指す。

な行

認定農業者	平成 11 年 7 月に制定された「持続性の高い農業生産方式の導入の促進に関する法律」第 4 条に基づき、「持続性の高い農業生産方式の導入に関する計画」を都道府県知事に提出して、当該導入計画が適当である旨の認定を受けた農業者。愛称は、エコファーマー。 認定農業者になると、認定を受けた導入計画に基づき、農業改良資金（環境保全型農業導入資金）の特例措置が受けられる。
農業体験農園	農業体験農園は、農家の方の指導を受けながら、決められた野菜栽培ができる農園。 なお、市民農園・家族農園は、利用者自身が好きな野菜を栽培できる農園。

は行

バリアフリー	高齢者・障害者・外国人等が社会生活していく上での物理的、社会的、制度的、心理的及び情報面での障害を除去するという考え方。
ハローワーク	公共職業安定所の愛称。
プラットフォーム	土台、基盤として、支える体制のこと。
ポータル機能	元々ポータルとは、港(port)から派生した言葉で、門や入口を表し、特に豪華な堂々とした門に使われた言葉。様々な情報を得るための入口（窓口）。
ま行	
マッチング	需要側と供給側の調整を行い、販売や取引の仲介を行うこと。
街なかサロン	商店街を訪れる方が気軽に立ち寄れる休憩所を商店街の中に設け、商店街の情報発信などに役立てるもの。「街なかサロン事業」を通じ、市は、商工会と連携して支援している。
や行	
ら行	
わ行	
ワークライフバランス	仕事と生活の調和のこと。